

下京区マップ

東部編

- 凡例**
- ✕ = 警察署・交番
 - 〒 = 郵便局
 - = 公共施設
 - WC = 公衆トイレ
 - WC = 公園内トイレ

各問い合わせ先

- 観光案内所 ☎075-343-6655
- 市バス地下鉄案内所(京都駅前) ☎075-371-4474
- JR東海テレフォンセンター ☎050-3772-3910
- JR西日本お客様センター ☎0570-00-2486
- JR西日本京都忘れ物センター ☎075-371-0134



佛光寺

高倉通仏光寺下る
●拝観時間 9:30~15:30
●拝観料 無料
☎075-341-3321

真宗佛光寺派の本山。建暦2(1212)年、越後流罪を赦された親鸞聖人が山科に結んだ草庵が起源と伝わる。ある夜に本尊が盗まれたが、後醍醐天皇の夢枕に東情の方向から一筋の光が差し込み、人を使わせたところ見つかったことから、阿彌陀佛光寺の寺号を賜わると伝わる。後に東山へ移るが、天正14(1586)年、豊臣秀吉が方広寺大仏殿を建立するに際し現在地に再移転した。本尊脇に安置される聖徳太子立像は、国指定の重要文化財。



因幡薬師(平等寺)

松原通鳥丸東入上る
●拝観時間 10:00~16:00
●拝観料 境内無料
本尊(宝物)500円(歳時仲)
☎075-351-7724

本尊の薬師如来立像は、国指定の重要文化財であり、日本三如来の1つに数えられる。これは、長徳3(997)年に因幡国司であった橘行平(たちはなゆきひら)がその任を終えて帰洛の途中、夢のお告げによって海中から引き上げたもので、行平はこれを仮堂に安置したが、如來があとを追って都の行平邸に飛来したため、長保5(1003)年、邸内に祀ったのが寺の起りとされる。寺号の平等寺は、承安元(1171)年に高倉天皇から賜ったものである。



上徳寺(世継地蔵)

富小路通五桑下る
●拝観時間 9:00~17:00
●拝観料 無料
☎075-351-4360

慶長8(1603)年に徳川家康により建立。山号の塩竈山(えんそうざん)は、かつてこの地に源融(みなもと)の邸宅河原院があり、融が陸奥国塩釜の景を模して塩竈きを築んだとされることに由来する。境内にある世継地蔵は、明暦3(1657)年、子を失った信者が世に思まれるようにと寺に参籠し、7日目の夜に夢に現れた地蔵尊を石に刻み祈念するうちに子を授かり家運に長久したと伝わるもので、京の「よつぎさん」と親しまれている。



市比賣神社

河原町五桑下る一筋目西入
●拝観時間 9:00~17:00
●拝観料 無料
☎075-361-2775

延暦14(795)年、平安京の官営市場である東市・西市を守護する神社として、桓武天皇の勅命により七条堀川の地に創建された。現在地に移ったのは、豊臣秀吉の命によるもの。市場の守護神として、日本最初の中央御売市場である京都市中央御売市場第一市場をはじめ、全国に分社がある。市寸嶋比賣命(いちぢまひめのみこと)のほか5体の祭神が全て女神であり、女人守護の神社としても知られる。



文子天満宮

間之町通花屋町下る
●拝観時間 7:00~19:00
●拝観料 無料
☎075-361-0996

社名の「文子」は、菅原道真公の乳母の多治比文子(たじひのあやこ)に由来する。道真公が大宰府に左遷される際に文子のもとを訪れて手影りの御像を与え、後に道真公の亡くなったことを聞いた文子が、庭に祠(ほこら)を設けてその御像を祀ったことが起源とされる。道真公を祭神として信仰の対象に、我国で最初に祀ったことから、天神信仰発祥の神社といわれる。



涉成園

下珠数屋町通間之町東入
●拝観時間 9:00~16:00
(入園は15:30まで)
●拝観料 庭園維持管理のため
参観者協力寄付金志願
(500円以上の志願者には涉成園がバツクは通里)
☎075-371-9210(東本願寺)

東本願寺の庭園で、池を中心に園内に廻りながら景観を楽しむ池泉回遊式庭園。周囲に私設(からたち)が植えられていたため、札幌邸(きこくい)とも呼ばれる。寛永18(1641)年に徳川家光から寄進された地に、漢詩人である石川丈山(いしかわじょうざん)の趣向で作庭された。園内の諸般は、幕末の安政と元治の大火で類焼したが、明治初期に復興。「涉成園十三景」と称された四季折々の美しい庭は、国の名勝にも指定されている。



このマップに掲載している寺社などの紹介記事は、「下京・町界フォーラム」のホームページ (<http://www.kyoto-one.ad.jp/machishu/hondori/sannpo.htm>) でご覧になれます。